

智頭町 智頭町 森林組合だより

令和3年1月 No.28

☎689-1402 智頭町森林組合

鳥取県八頭郡智頭町大字智頭 1918 番地

TEL(0858)75-0075(代) FAX(0858)75-1192

木材加工センター

TEL(0858)75-0104 FAX(0858)75-1446

もくじ ☆☆☆☆ CONTENTS



JForest

1. 新年のごあいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (1)
2. 協力事業体との意見交換会・・・・・・・・・・・・ (2)
3. 八頭事務所・智頭町・智頭町森林組合の意見交換会・(2)
4. 搬出間伐の取組状況・・・・・・・・・・・・・・・・ (3)
5. 智頭町へ要望書提出・・・・・・・・・・・・・・・・ (4)
6. 智頭町との防災協定締結式・・・・・・・・・・・・ (4)
7. 鳥取県美しいもりづくり功労賞受賞・・・・・・・・ (5)
8. インターンシップでの林業体験・・・・・・・・・・・・ (5)
9. 「智頭杉」の製品・地元大型公共施設に・・・・・・・・ (6)
10. SDGs(持続可能な開発目標)に配慮した組合作業・(7)
11. 地区座談会のお知らせ・・・・・・・・・・・・ (8)
12. 理事会報告・推進員研修会中止のお知らせ・・・・ (8)



認証材を使おう
環境に配慮した森づくり



智頭町森林組合 (0858) 75-0075
製材品は木材加工センター

新年のごあいさつ

新年、あけましておめでとうございます。

組合員の皆様には、平素より組合事業につきまして、御理解と御協力を頂き誠にありがとうございます。

代表理事組合長に就任して早半年が過ぎ、智頭林業を守りながら新たな森林管理システムの推進並びに、美しい森林づくりを目指し事業を進めていますが、新型コロナウイルス感染拡大の中で木材関連事業及び林業経営体に大きな影響が生じています。

コロナ禍の影響か、7月には原木の単価が下落し10月には回復の兆しが見えてきましたが、組合員皆様の山林を預かっているうえで、組合としても間伐木をより良い状態で出荷し、価値を高めれるよう役職員一丸となって引き続き努力して参りたいと思います。

またこの度、町内の森林での労災事故や遭難等が発生しているうえで、組合が管理をしている林道及び作業道等の森林情報を共有し智頭町との連携強化を図り早期復旧に向け「消防、防災、災害対応の相互協力に関する協定」を締結しました。

さらに、森林施業の効率化に向けたスマート林業の推進、美しい森林づくりの促進、森林を多様に利活用し、積極的に県産材需要拡大に取り組んでいる事を高く評価され県の植樹祭で「鳥取県美しいもりづくり功労者」として受賞しました。

地域材の利用促進にあたっては、昨年完成した「ちえの森ちづ図書館」・「富沢コミュニティセンター」の新築にあたり、木材加工センターの杉・桧材の製品を利用させていただきました。

終わりに、組合員皆様の益々のご繁栄と、ご健康をお祈りし年頭のご挨拶といたします。

代表理事組合長 大谷 豪太郎



協力事業体との意見交換会



令和2年8月28日（金）智頭町森林組合 研修室を会場に開催いたしました。

初の開催ということで、智頭町森林組合と関係のある事業体の方々に集まっていただき、現状の素材流通の実態や請負で施業を行っていただく上での留意事項、更に安全に関する内容などを周知させていただきました。

質疑応答では、関係事業体の方から、「これからは森林作業道で2t車などが使える道づくりをしていきたい」「智頭町森林組合の持っている知識や技術を請負事業体に指導してほしい」などの声がありました。

また、町に対しての要望など様々な意見を聞かせていただき、とても有意義な意見交換となりました。

八頭事務所・智頭町・智頭町森林組合意見交換会の開催について

令和2年10月9日（金）に令和2年度八頭事務所・智頭町・智頭町森林組合意見交換会を智頭町保健・医療・福祉総合センターほのぼのひだまりホールにて開催いたしました。八頭事務所からは島崎所長をはじめ7名、智頭町から金児町長また、関係担当者4名、森林組合からは8名出席しました。

平成30年豪雨災害復旧状況、森林整備を進めていく上で運搬コストの削減等の課題や新たな森林管理システムの取り組みについて意見交換を行いました。



搬出間伐の取組状況

智頭町森林組合では、森林経営計画団地を主に、搬出間伐を行っています。近年、林業では、高性能林業機械を使用した作業への取組が進んでいますが、当森林組合においても、作業の安全性と効率性を考慮し、積極的に機械整備を行っています。6月26日には、メーカー担当者に現場まで足を運んで頂き、機械操作の技術指導をして頂きました。当日は大谷組合長をはじめ、職員、現業職員、約20名余りが参加をして、熱心に機械操作の勉強を行いました。今後、労働者不足が懸念される中で、このような機械技術の習得を行い、智頭町の林業を担える人材育成に取り組んで参りたいと考えています。



ハーベスタ（デモ機）での技術指導状況（板井原現場）



間伐材の運搬



作業道開設

～金兒新町長に令和3年度森林・林業予算要望～

去る11月13日大谷組合長、小川総務委員長の2名で森林組合令和3年度森林・林業予算の要望書を提出しました。山村再生課山本課長同席のもと、内容は継続事業を重点に、効果・必要性を説明し、引き続き予算枠のお願いと智頭林業の持続可能な発展と更なる活性化の施策を要望しました。金兒町長は、激甚災害の復旧が概ね完了したことにより森林整備、路網整備、後継者育成など森林環境譲与税を活用し、力を入れたいと熱弁されました。今後も十分な情報交換と連携を維持し、町内の林業の担い手、事業体を大切に森林組合も事業展開すべきと、期待と希望を得た予算要望でした。



消防・防災・災害対応の相互協力に関する協定締結式



令和2年10月26日(月)に智頭町役場 第1会議室より智頭町と智頭町森林組合による消防・防災・災害対応に関する相互協力に関する協定が締結されました。

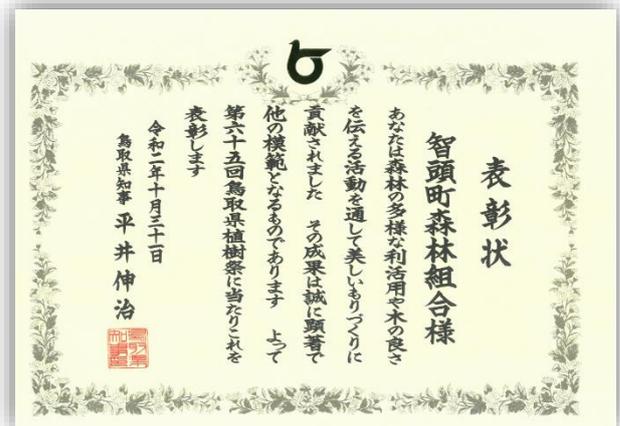
この協定は、智頭町と智頭町森林組合がそれぞれ有する情報、物資を共有することにより、減災、被救助者の救出、被災者の救済、災害からの早期復旧に寄与することを目的としています。

要請があった場合、森林組合が普段業務で使用しているGPS「人工衛星を駆使した地理情報計測システム」、GIS「地理情報システム」並びにドローン「無人航空機」の機器を活用して緊急時、災害時の被救助者等の位置情報や森林情報等の提供により、迅速な対応復旧に効果が出るよう行政機関との連携を図り地域防災に貢献していきたいと思っています。

「鳥取県美しいもりづくり功労者」として知事表彰を受賞

令和2年10月31日に東伯郡三朝町横手「ふるさと健康むら」で開催された第65回県植樹祭で「鳥取県美しいもりづくり功労者」として西尾農林水産部長より知事表彰を、大谷組合長に授与されました。

組合が取り組んでいる智頭杉を使った住宅建築や関西圏への販路拡大、森林認証(SGEC、CoC)の取得、森林施業の低コスト化などが評価されたものです。



インターンシップでの林業体験



杉 フローリング板サンダー仕上げ作業



本年度も智頭農林高等学校から要請を受け、森林科学科2年生3名が、10月12日から14日の3日間職場体験を行いました。

研修は、大径木の伐採、集材搬出作業の見学、チェーンソーでの造材作業を行いました。また加工センターでは、モルダー加工、栈積み作業を体験学習しました。

3日間の感想は「現場での緊張感を間近で感じた」「楽しかったが、体力、集中力、正確な行動が必要だと思いました」「社会に出た時には周りの人たちと協力しながら仕事に取り組みたい。また、この研修で得たことを進路に役立てたい」との感想でした。

この研修を参考にして、卒業時の進路は林業関係の仕事に就職して貰いたいです。

「智頭杉」の製品・地元大型公共施設に

木材加工センター

ちえの森 ちづ図書館

町民の皆様がまちに待った「ちえの森 ちづ図書館」が完成、竣工しました。この建築には、受注業者より木材加工センターの杉構造材、外壁材等の製品を納材しました。

天井は解放された空間にトラス工法が採用され、縦張りの外壁板と智頭杉の良さを十分に醸し出しています。特にトラス材には杉90年生約80本(製品材積70m³)を上弦材、下弦材で使用されています。森林組合は竣工記念品として組み立て椅子5脚を贈呈しました。



トラス工法



組合で制作している『組み立てイス』



竣工記念品として贈呈

富沢コミュニティセンター

地域の振興拠点として完成した、「富沢コミュニティセンター」には、構造材で梁、桁を外構材では軒天、外壁板を納材、また内装には床板、腰板等智頭杉をふんだんに使用されています。特にこもれび広場の黒柱は智頭林業を象徴する柱です。化粧梁が「重ね梁工法」で今後有効活用が期待できます。通常長尺材は建築基準、構造計算等により集成材が主流です。また、桧の間など智頭桧の材も使用されています。このように中山間地にふさわしい木造建築物が出来ました。



完成施設



重ね梁工法



資料室 腰壁板
(本実加工)

「重ね梁工法」とは
角材の組合せ方により接着し曲げ、ヤング係数を調整することが可能
この施設は、3本は貼り合わせた「トリプルビーム」を採用

SDGs（持続可能な開発目標）に配慮した組合作業

SDGsとは、2015年9月に国連サミットで採択され、持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。

私たちの森林の循環利用は、林業・木材産業の整備・保全に還元されるという大きな循環に繋がっています。



指導員のもと後継者育成

地区座談会のお知らせ

新春恒例の地区座談会を次の日程で開催します。

当日は、森林組合の業務状況、新年度の取組、県・町の林業施策等の説明及び意見交換をさせていただきます。

お誘い合わせの上、多くの組合員の皆様のご参加をお待ちしております。

(ご参加の方には粗品を準備致しております。)

尚、今後新型コロナウイルス感染拡大により変更、中止もあります。

日 時	地 区	場 所
令和3年2月5日(金) 9:30～	富 沢	富沢コミュニティセンター
令和3年2月5日(金) 13:30～	智 頭	智頭町保健・医療・福祉総合センターほのぼの
令和3年2月8日(月) 9:30～	山 形	山形地区公民館
令和3年2月8日(月) 13:30～	土 師	土師地区公民館(旧土師小学校)
令和3年2月10日(水) 9:30～	山 郷	山郷地区公民館(旧山郷小学校)
令和3年2月10日(水) 13:30～	那 岐	那岐地区公民館(旧那岐小学校)

中止いたします

～理事会報告～

第3回理事会 7月15日

- 1 役員賠償責任保険の加入について
- 2 委員会の所属構成について
- 3 分収造林契約地契約期間の変更について
- 4 6月末残高試算表について
- 5 夏季手当の支給について

第4回理事会 10月23日

- 1 令和2年度上半期の仮決算について
- 2 令和2年度下半期の計画について
- 3 組合員の出資口数の減少について
- 4 人事と組織について
- 5 特定地域づくり事業協同組合の設置について
- 6 令和3年度林業予算に関する要望について

～推進員研修会の中止のお知らせ～

毎年開催しています「推進員研修会」につきまして、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から今年度の開催は中止といたします。

開催を楽しみにしていただいている推進員様にはこの状況をご賢察の上、大変申し訳ございませんが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。



智頭町地域通貨「杉小判」利用できます。

～注意事項～

- ・杉小判は金券・地域振興券・商品券ではありません
- ・現金によるおつりは出ません
- ・一度に複数枚をご使用いただけます
- ・杉小判と現金を併せてご使用いただけます
- ・利用期限のご確認の上、ご利用ください



～編集後記～

昨年は、新型コロナウイルスによる影響で自粛など心労が絶えませんでしたね。

その中でも11月上旬、森林組合とあたご山に大きな虹が架かり幸せな気持ちになりました。

今後も終わりの見えないコロナウイルスとの闘いが続きますが、本年も変わらぬご愛顧のほどひとえにお願い申し上げます。

聲高